

戦争は怖い

喜名小学校 五年三組 山内 恵李

私は今でもこの世界のどこかで戦争をしていて、ということがとても信じられません。

同じ世界に住んでいる仲間なのに、なぜ戦争をするのか、不思議で頭の中がいっぱいです。

おじいちゃん、おばあちゃんは、こんなに恐ろしい戦争をして、学校もない、お家もない、何もかもなかった。今の私達のくらしとは、全然ちがう日々を過ごしていた。私は戦争という言葉を聞くと、怖くて怖くてもし今、戦争がおこったら私はとてもおびえてしまうでしょう。今まで戦争をして死んでしまった人の気持ちは、悲しいとかそういう事じゃない。なんで？なんでこんな戦争をしたんだ。きっとそう思って亡くなっていた人も多いでしょう。

あの時の沖縄で生き残って、私達をかわいがってくれた。それは奇跡なんだと思う。もしも、この平和な沖縄にまた戦争がおきても、私達が

生まれてきた奇跡を信じて、私は生き残りたいです。

私は、家族でご飯を食べたり、友達と遊んだりする生活が一番だと思います。

今、私達にできる事はケンカをしない、仲間割れをしない、ちっぽけな戦争もおこさない。そんな事だけど平和を願う気持ちは誰よりもあります。

六月二十三日、戦争で軍人に、みんなの目の前で死んでしまった人や、自分から命を絶ってしまった人に、今までがまんして生きてきた人、ありがとうございますと感謝して、お祈りしたいと思えます。

こんなバカな戦争なんて、二度とおこしたくありません。

絶対、絶対に戦争はしません。

平和である今を、とても大切に思える人になりたいし、一日一日を大切にできる人になりたいです。